

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

いざというときのために 自分が力になりたい 第5回おしどり学園

8月22日、第5回おしどり学園を町公民館で開きました。今回の一般教養講座は、「心肺蘇生とAEDについて」と題し、日本赤十字社鳥取県支部赤十字救急法指導員の安田哲男さんと池田幸恵さんに講演と実技指導を受けました。

119番通報後
救急車到着までに処置を

講座では、まず池田さんが救命処置の流れや注意する点について話し、AED（自動体外式除細動器）について、自分たちでも心臓ショックができるようになった。119番をして救急車が到着するまで、平均6分30秒かかるため、何とかして助けようとする手法を学んでほしい」と訴えました。

また、赤十字救急法の注意点の中で、自分自身の安全を確保することについて、「例として、おぼれている人を助けに行っておぼれるというケースがある。二次事故の防止に努めることも大事」と話

しました。

心臓マッサージの
大切さを学ぶ

次に、AEDを使うまでに必要な心肺蘇生法を笑いを交えながら説明されました。

気道確保については意識がなくになると舌が落ちて気管をふさいでしまうため、あごを上げることで空気の道を作り、気道を確保するだけで助かった例もあると話されました。

「呼吸がない場合は人工呼吸に移り、目安として胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を繰り返すことになるが、感染など自分の身を守ることも大切で、傷病者の口に血やおう吐があれば心臓マッサージのみを行



人形を使って心臓マッサージ

う」と注意を促しました。心臓マッサージだけでも脳に血液が行くのと行かないのでは後の生存退院率が違ってくるそうです。学園生は感心しながら話を聞きました。

人形を使って
救命処置を体験

実技指導では人形を使い、傷病者発見から意識の確認、心肺蘇生、AEDを装着する

までを行いました。心臓マッサージと人工呼吸の難しさを体験し、AEDの音声ガイドにに従い、装着してみた学園生たちは結構体力を使うことが分かり、驚いた様子でした。



AEDの仕組みを解説

生まれ育ったまちの良さを知ろう

小学生ふるさと教室

8月21日、町内の小学5・6年生を対象に「小学生ふるさと教室」を開きました。

この教室は、貴重な文化財や史跡が数多く残る日野町の良さを知ってもらい、ふるさとを大切にすることを育てることを目的としています。

出雲街道の宿場町 根雨の昔と今を学習

今年度のふるさと教室は根雨地区について学び、当日は26人の児童が参加しました。

まず、町歴史研修会の川上護さんが「日野町と根雨宿について」と題して講演しました。川上さんは、出雲街道の役割や当時の宿場町の様子などを話し、子どもたちは、かつての根雨が交通の要所だったことを学びました。

講演のあとは根雨宿の散策に出かけました。延暦寺の生田長江顕彰碑、川舟碑、歴史民俗資料館や松本製材所でのサワガニ養殖といった新しい産業についても見学しました。



川上護さんの講演



文化センターで舞台の仕組みを学ぶ



歴史民俗資料館では、昔の民具を手にとって

目で見て、体で体験しましょう

▼おしどり学園町外研修のご案内

日時	10月8日(水) 午前8時～
場所	伯耆町、境港市周辺
内容	町外研修
問合せ	町公民館(74-0212)
その他	学園生は申込みが必要です

青少年育成会活動報告

夜間街頭指導パトロールを行いました

日野町青少年育成会(柴原保明会長)では、児童・生徒の夏休み期間中とねう祭り、黒坂納涼まつりにおいて夜間街頭指導パトロールを行いました。

目的は児童・生徒の非行防止と、不審者などへの犯罪抑止です。

町公民館の使用手続き

公民館を使用する人は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

使用できる日 = 年末年始(12月29日から1月3日)を除く日

使用できる時間 = 午前8時30分から午後10時まで

料金 = 町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後5時30分まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ごみ袋は設置していませんので、持参してください。